



中島根

平成31年3月22日
足立区立中島根小学校
校長 武井利依

平成30年度最終号

もうぶはく こうと
孟武伯、孝を問う。

しのたま ふぼ たそや こうれ
子曰わく、父母をして唯だ其の疾まいをのみ之れ憂えしむ。

校長 武井利依

一昨日の日の出は5時46分、日の入りは17時52分でした。春分の日が境目ではないことに気付かされました。校庭のサクラの芽も大きく膨らみ、今にもほころびそうです。

平成30年度は4月6日の新たな出会いから208日間、全児童、教職員が「なぜだろうとかんがえてしんけんにまなびねばりづよくつづけよう」を合い言葉に互いに努力を重ねてまいりました。日々の学びを積み重ね、つなげ、広げていく姿勢を貫いてまいりました。

本日の修了式では今年度の児童全員による最後の校歌を共に歌いました。各学級の代表に「修了証」を渡しました。全468人の児童には、各担任より「あゆみ」と「修了証」を渡しました。「あゆみ」を真ん中において、ご家族と一緒にこの1年を振り返り、成長を実感していただきたいと期待しています。その対話の中から、進学、進級に向けての目標などについて共に話し合い、進むべき方向を共有しておいていただきたいです。

週明け、あふれるほどの思い出を胸に卒業生は巣立ちます。平成最後の卒業式で卒業生と在校生代表の5年生が、参列いただく方々と共に今年度を締めくくる校歌を合唱します。

今年度最後の論語の章句は、魯の国の孟懿子(いし)の長男、孟武伯が「孝」つまり孝行するとはどういうことかたずねたことへの教えです。父母には病のこと以外で心配をかけないようにせよ、という内容です。今日まで育ててくれた父母には、いろいろな心配をかけてきたことでしょうか。善いことは共に喜び、善くないことには共に考え直して新たな解決に向かうよう導いてくださったことでしょうか。日々の生活をていねいに一步一步行うことが、自分自身の心身を育むことにつながり病に至らずに過ごせる、そのことこそが親孝行なのです。

卒業式をもって今年度を終えることができますのも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご支援、ご協力のたまものと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

春休みもよい習慣を！

○規則正しい生活 早起き早寝でいつも通りの生活を
○家庭学習 家庭学習の習慣が身についているお子さんが多いです。よい習慣は続けることでさらに強固なものになります。春休みにも、今年度学習したことの復習をしたり、音読をしたり、読書をしたりして、1年間を振り返り、家庭学習ノートに記録しておくことをすすめます。

また、今年度は、各学年の復習プリントと家読カードを配布します。1年間で身に付けたこと、十分でないことを見定めるためにも、この春休みに取り組んで、8日に持たせて下さい。

春休み！親子で挑戦！

朝の5分間、親子で一緒に取り組みましょう。
○論語を素読しよう(約2分) 4月号から紹介してきた論語の章句は14です。毎日、素読しましょう。素読のポイントはたった二つ『よい声を出して読む』『姿勢をよくして読む』です。

○タオル体操をしよう(約3分) ①プル②エクステともに10回ずつ

①プル(胸の前でタオルを動かし背中をほぐす)

②エクステ(頭の後ろでタオルを動かし、全身で上へ伸びる)

平成三十年度に紹介した十四の章句

◇子曰わく、君子は器ならず。

◇子貢、君子を問う。子曰わく、先ず其の言を行うて、而うして後に之れに従う。

◇子曰わく、君子は周して比せず。小人は比して周せず。

◇冉求曰わく、子の道を説ばざるに非ず。力足らざる也。子曰わく、力足らざる者は中道にして廢す。今女は画れり。

◇子夏曰わく、賢を賢として色に易え、父母に事えて能く其の力を竭くし、君に事えて能く其の身を致し、朋友と交るに、言いて信有らば、未まだ学ばずと曰うと雖も、吾れは必ず之れを学びたりと謂わん。

◇子貢曰わく、詩に切するが如く、磋するが如く、琢するが如く、磨するが如しと云うは、其れ斯れを之れ謂う与。

◇子曰わく、賜や、始めて与に詩を言うべきのみ。諸れに往を告げて來を知る者なり。

◇子貢曰わく、貧しくして諂うこと無く、富んで驕ること無きは、何如。子曰わく、可なり。未まだ貧しくして樂しみ、富んで礼

を好む者に若かざる也。

◇子曰わく、吾れ回と言うこと終日、違わざること愚なるが如し。退きて其の私を省りみれば、亦た以つて發するに足れり。回や愚ならず。

◇子曰わく、人の過ちや、各おの其の党に於いてす。過ちを觀て、斯に仁を知る。

◇顔淵、仁を問う。子曰わく、己に克ちて礼に復るを仁と為す。一日己に克ちて礼に復れば、天下仁に歸す。仁を為すは己に由る、而うして人に由らんや。

◇顔淵曰わく、請う其の目を問う。子曰わく、礼に非ざれば視ること勿かれ。礼に非ざれば聴くこと勿かれ。礼に非ざれば言うこと勿かれ。礼に非ざれば動くこと勿かれ。

◇顔淵曰わく、回不敏なりと雖も、請う斯の語を事とせん。

◇孟武伯、孝を問う。子曰わく、父母をして唯だ其の疾まいをのみ之れ憂えしむ。